

令和7年度研修

河川整備計画・事業評価

— 実施例を中心に —

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 建設コンサルタント協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

河川の特性と地域の風土・文化等の実情に応じた河川整備を推進するためには、河川管理者だけでなく、地域との連携による河川整備計画の策定が必要不可欠です。

また、同事業の効率性、事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価を実施することになっており、実施段階に合わせた適正な評価を行うことが求められています。

本研修は、第一線で活躍されている講師による河川整備計画及び事業評価の事例、中小河川における治水計画及び河道計画の考え方、気候変動適応策などを学ぶとともに、河川整備計画立案の演習により、河川整備計画・事業評価に必要な実務的知識を修得することを目的としています。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしています。

《受講された方々の声》

- ・治水、水利、環境分野の計画論や事例等を幅広く知ることができためになった。
- ・河川整備計画、事業評価の基本的な知識、技術を学ぶことができた。また、事例紹介や演習でより理解を深めることができた。
- ・法律の説明、事例紹介、演習と幅広く多くの内容を勉強することができ、とても有意義な研修だった。
- ・演習問題の時間があり、学習した内容を理解できているか確認できて良かった。

【研修期間】 令和7年8月26日(火)～8月29日(金) 4日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL:042-324-5315 <https://www.jctc.jp>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・[神奈川]・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・[岡山]・山口・徳島・高知・[大分]・宮崎の18県。ライブ研修は[]を除く15県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度研修「河川整備計画・事業評価」実施要領

－実施例を中心－

- 1. 目的** 河川整備計画、事業評価等に関する実務的知識を修得する。
- 2. 対象者** 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、河川事業に携わる者
- 3. 募集人数** 【集合研修】40名 【ライブ研修】定員はありません。
- 4. 研修期間** 令和7年8月26日(火)～8月29日(金) 4日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。
※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時

8月26日(火) 1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、
9時30分までに教室に入室(ライブ受講はログイン)してください。

6. 教科目、講師及び研修場所

次頁以降参照

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：藤田、水野
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL: 042-324-5315 FAX: 042-322-5296
※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX
【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 78,000円(1人当たり、消費税含)
請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振込みください。
※振込手数料はご負担ください。
請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ
<https://www.jctc.jp/training/kaihi>をご確認ください。

9. 申込締切日

令和7年8月12日(火)

【集合研修】

10. 継続教育(CPD)について

一般社団法人建設コンサルタント協会の継続教育(CPD)認定プログラム（昨年度単位数 25.33）

一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム（昨年度ユニット数 26）

11. その他

(1)ご持参いただくもの（筆記用具、関数電卓、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）

(2)研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(3)座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。

(4)駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込550円）の販売を行います。

支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育(CPD)について

一般社団法人建設コンサルタント協会の継続教育(CPD)認定プログラム（昨年度単位数 25.33）

※ライブ研修は、全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

(1)動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）
 - ・推奨OS : Windows10 以降、Mac OS X10.11 以降
 - ・推奨ブラウザソフト : Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンは、すべて最新版）
 - ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できないことがあります。
- ※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧できるか、お申込み前に確認してください。

(2)注意事項

- ・お申込みに当たっては「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

(3)その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前(土日祝日は除く)までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書を送付いたします。

令和7年度研修「河川整備計画・事業評価」時間割 —実施例を中心に—

講義日時	講義時間	教科目	細目	講師
				所属・氏名
8/26 (火)	9:30~10:00	開講の挨拶・オリエンテーション		
	10:00~12:30	2.5 特別講義 —今、求められる河川整備と管理のあり方—	河川整備と管理のあり方等	中央大学 研究開発機構 機構教授 福岡 捷二
	13:30~15:30	2.0 河川整備計画の考え方	最近の動向、気候変動の影響への対応	国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室 課長補佐 赤畠 義徳
	15:40~17:10	1.5 事例紹介 自治体における河川整備計画の策定事例	静岡県の事例	静岡県 交通基盤部 河川砂防局 河川企画課 主査 山口 賢
8/27 (水)	9:00~12:00	3.0 治水計画の考え方と策定事例	計画策定の必要事項の概要	一般財団法人 國土技術研究センター 河川政策グループ 計画チームリーダー 首席研究員 柳澤 修
	13:00~14:00	1.0 河川環境目標の考え方	中小河川の事例を含む	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 企画専門官 鶴田 舞
	14:10~17:10	3.0 河川環境の考え方及び 多自然川づくりの技術と整備事例	中小河川の河道計画技術基準等	国立研究開発法人 土木研究所 流域水環境研究グループ 流域生態チーム 上席研究員 田中 孝幸
8/28 (木)	9:00~10:00	1.0 事例紹介 河川整備における市民との パートナーシップ形成の方策と事例	行政と市民団体、NPO団体との 連携の取組事例	全国川ごみネットワーク 事務局 伊藤 浩子
	10:10~12:40	2.5 河川整備計画の検討に必要な 河川水理学の基礎知識について	河川の水面形、土砂動態、セグメント区分などの水理学、土砂水理学的な基礎知識	国土交通省 國土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 室長 瀬崎 智之
	13:40~17:00	3.5 河川整備計画立案の演習 ①	事例演習 —中小河川の事例をもとに—	一般社団法人 建設コンサルタント協会 河川計画専門委員会 委員 並木 嘉男 〔バシフィックコンサルタント株式会社 国土基盤事業本部 河川部 流域計画室 技術次長〕
8/29 (金)	9:00~11:00	2.0 政策評価と事業評価の概要	政策評価、事業評価の必要性と 制度のポイント	国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 課長補佐 山川 貴大
	11:10~12:40	1.5 河川整備計画及び事業再評価の事例	関東地整管内事例	国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川計画課 課長補佐 齊田 勇志
	13:40~15:40	2.0 河川整備計画立案の演習 ②	事例演習 —中小河川の事例をもとに—	一般社団法人 建設コンサルタント協会 河川計画専門委員会 委員 並木 嘉男 〔バシフィックコンサルタント株式会社 国土基盤事業本部 河川部 流域計画室 技術次長〕
	15:40~15:50	閉講式		

25.5 h

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

令和7年度研修 河川整備計画・事業評価 **集合研修用** 申込書
(一般)

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講申込者入力欄】

C110

ふりがな 受講者氏名				年齢 満才	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 高専 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> その他 科卒業／修了				
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国・地方公共団体 <input type="checkbox"/> 独立行政法人等 <input type="checkbox"/> 技術センター・財団・社団 <input type="checkbox"/> 建設業者 <input type="checkbox"/> コンサルタント <input type="checkbox"/> その他				
勤務先	〔勤務先名〕				
	〔所属部課名〕				
	〒　—				
TEL:	—				
受講者E-mailアドレス	@				

【受講者派遣機関名入力欄】

上記受講者と同じ

派遣機関名					
所在地	〒　—				
連絡先	—　—				
派遣事務担当者 所属・氏名 E-mailアドレス	〔所属〕 〔氏名〕 @				

【請求書情報入力欄】※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	<input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> メール		送付先	<input type="checkbox"/> 派遣事務担当者 <input type="checkbox"/> 受講者	
請求書宛名					
登録番号※任意	T				登録 なし <input type="checkbox"/>
	(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)				

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。

申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

＜研修場所＞

一般財団法人 全国建設研修センター
研修会館 ※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)
FAX 042(322)5296
<https://www.jctc.jp/>

令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

〔メール配信〕 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。なお、この場合は全ての研修について配信されます。ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。



<https://www.jctc.jp/training/mail-service>